

## 議決権行使と会費納入がうまくいかない会員のサポート

多摩・田園 竹内 純一

第32回総会における一連の業務において、会費振込がうまくいかない、メールによる開催告知や参加申し込みが十分に伝わっていない、オンライン議決権行使への対応が難しいなどの事例がありました。これらの問題への対応策を提案します。

### 対応策骨子

以下の対策を提案します。

1. 従来の非eメール会員に加え、eメール会員であっても対応が困難と思われる会員に対して、議案書や議決権行使ハガキなどを郵送します。
2. 議案書や議決権行使ハガキを郵送する場合は郵便振替用紙を同封します。
3. 対応が必要な会員は、地域じゃおの申告に基づいて決定します。
4. この対策により、総会資料の郵送件数は、現在の15部から35部程度に増えると予測されます。
5. 送付作業は、従来の非eメール会員分を含んで本部が担当します。
6. 費用は概算で約1万円です。対応が必要な会員数は地域によって大きく差があると思われるので、本部経費での負担が望ましいと考えます。
7. この対策の実施に当たり、地域じゃおは総会資料と振込用紙が送付されることを、対象の会員に伝えると共に、議決権行使と会費の振り込みがスムーズに行われるようにします。

### 議決権行使サポート

1. 議案書と議決権行使ハガキの郵送  
現在の郵送数は15通。これが23通に増える。(詳しくは下記)  
2023年の議決権行使代行数に基づいて郵送対応すると、  
湘南：+2、県央：+5、ベイサイド：+1、多摩・田園：0、合計：+8
2. 郵送と印刷に必要な費用（第32回総会時に基づく試算）  
合計：一人あたり433円  
はがき63円、コピー5円×26枚=130円、封筒30円、送料210円、
3. 数量が15通から23通に増加しても作業に要する時間には大きく影響しないと思われず。

### 会費納入サポート

1. 郵便振替用紙の郵送  
非eメール会員にも同じ対応をとるようにすると、議案書と一緒に郵送できるので、案内状と郵便振替用紙の準備だけで済みます。現在の郵送数は15通。これが28通に増える。  
湘南：+4、県央：+8、ベイサイド：+1、多摩・田園：0、合計：+13
2. 振込（送金）手数料を本部会計で負担（協議の結果、振込手数料の本部負担は行わないことで合意した。）  
一律に200円の補助を検討します。総額では28,000円です。本部経費ですが、予算計上されていないため、実施にあたっては十分な検討が必要です。この根拠は、郵便振替か銀行振込、窓口かATMかななどで手数料は様々なので個別対応は難しいと思われず。

## 2023 年度実績の分析

### 1. 対応が難しいと思われる会員数

未納者数は以下の通り。

	2023 年	2022 年	差	備考
湘南	9	5	4	
県央	11	3	8	
ベイサイド	5	6	-1	
多摩・田園	7	5	2	非 e メール会員への変更の必要性はない

議決権行使の代行は以下の通り。

	2023 年	内、非 e メール会員	差
湘南	3	1	2
県央	9	4	5
ベイサイド	3	2	1
多摩・田園	3	3	0

上記の結果より、仮に未納者数の差分と、議決権行使の差分を非 e メール会員と同様に扱うと、以下の結果が予測されます。(ただし、この数字は 2023 年度の実績を元に、単純計算していますので、地域の実情に沿って集計しなおす必要があります。)

	1) 会費納入サポート	2) 議決権行使サポート	1) と 2) の合計
湘南	4	2	6
県央	8	5	13
ベイサイド	1	1	2
多摩・田園	0	0	0
合計	13	8	21